

特集2

第11回川崎国際環境技術展にお越しく下さい!

今回で第11回を迎える川崎国際環境技術展では、川崎市をはじめ日本国内や海外から優れた環境技術等を持つ約180もの企業や団体が出展します。環境技術の他にも多様なイノベーションやものづくり技術等が集まった「未来を創る川崎イノベーション展」や初のコラボレーション企画である「低炭素杯2019」も同時開催!

さまざまな環境技術を見て、聞いて、体験して、環境技術が私たちの暮らしをどのように豊かにしてくれているのか、そのつながりについて考えてみませんか? 入場は無料です。

●日 時：平成31年2月7日(木)・8日(金) 両日とも10:00~17:00

●会 場：カルッツかわさき(川崎区富士見1-1-4) ※今回から会場が変わりました。

希望者先着100名様に
間伐材を活用した
SDGs バッジを差し上げます。



<おすすめプログラム>

Reborn2019カルッツかわさき開催記念シンポジウム

2月7日(木)〈大ホール1階〉

SDGsが生み出す新たなビジネス

セッション1 10:30~12:00

モデレーター



国連環境計画・金融イニシアティブ
特別顧問
川崎市国際環境施策 参与
末吉 竹二郎 氏

パネリスト



一般社団法人
Japan Innovation Network
専務理事
西田 尚宏 氏



株式会社リコー
執行役員
サステナビリティ推進本部長
加藤 茂夫 氏



富士通株式会社
環境・CSR 本部長
金光 英之 氏



サラヤ株式会社
コミュニケーション本部
取締役本部長
代島 裕世 氏

第15回川崎国際エコビジネスフォーラム

2月7日(木) 10:45~17:15 (1階 大会議室1~3)

都市と産業の共生に向けて~国際社会における環境とビジネスの共生に向けたグローバル都市の役割~

環境とビジネスの共生に向けた観点から、国連環境計画国際環境技術センター所長キース・アルバーソン氏、国立研究開発法人国立環境研究所理事長渡辺知保氏、川崎市国際環境施策参与末吉竹二郎氏から基調講演をいただくとともに、オーストラリア、インドネシア、マレーシア等の海外都市、サントリーホールディングス(株)、東亜石油(株)及び国内外の研究者などの方々に3つのセッションでご講演いただきます。

日本語と英語の同時通訳で開催します。

入退場
自由



国連環境計画
国際環境技術センター所長
キース・アルバーソン 氏



国立研究開発法人
国立環境研究所理事長
渡辺 知保 氏

低炭素杯2019

2月8日(金)〈大ホール1階〉 10:00~16:30

基調講演：教えて五箇先生!「地球温暖化による生物リスク」

13:30~15:00

全国から選び抜かれた地球温暖化防止活動に取り組むファイナリスト(学校、企業、自治体NPO等)が大集結! その成果を4分間のステージで披露していただき、各賞を決定します。

グランプリの栄誉に輝くのはどの団体か。全国の知恵と技をご覧ください。

- 10:00~10:12 開会 / オープニング
- 10:12~13:00 ファイナリスト28団体によるプレゼンテーション発表
- 13:30~15:00 基調講演：五箇公一先生
- 15:20~16:30 表彰式(審査結果発表) / 閉会



入退場
自由

最近メディアでよくお見かけする五箇先生に、地球温暖化による生き物の変化や、私たちの暮らしへの影響などについて、わかりやすくお話をいただきます。直接、五箇先生に質問する時間も用意しております! これは観なきゃ損です! 参加しなきゃ損です! みなさまのご参加をお待ちしております。

五箇 公一(ごか こういち)

国立環境研究所 生態リスク評価・対策研究室 室長

1990年：京都大学大学院昆虫学専攻修士課程修了、同年、宇部興産株式会社農業研究部入社。

1996年：京都大学博士号(論文博士)取得(農学)。同年、国立環境研究所入所、現在に至る。専門は保全生態学、農業科学。主な著書に「クワガタムシが語る生物多様性(集英社)」、「終わりなき侵略者との闘い~増え続ける外来生物~(小学館)」など。テレビや新聞等マスコミを通じて生物多様性・生態リスクの啓蒙にもつとめる。



問い合わせ：川崎国際環境技術展実行委員会事務局(川崎市経済労働局国際経済推進室)
TEL：044-200-2313 FAX：044-200-3920

詳しくは
ホームページを
ご覧ください。

